

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム こもれび

作成日 : 令和 5 年 4 月 6 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議がコロナ禍で事業所側からの文書での報告のみになっている。外部委員から議題に対しての意見の聴取を実施し、報告事項や記載方法等についても、さらなる検討が求められる。	会議録の書式を見直し、外部委員への報告事項や記載内容をわかりやすくする。	会議録の報告事項や記載内容を見やすく理解できるように書式の見直しを行う。運営推進会議の開催を行う。	3 か月
2	34	事故原因について職員の対応の問題に偏らず、多面的な視点で要因を分析し、具体的な対応策を検討し、実効性のある事故再発防止が望まれる。	事故が起こった要因のみの事故報告書になっていたため、事前予測が行えるようにし、具体的な対策を検討し、再発防止に努める。	今後は、事前予測のための勉強会(KYT)を行い、職員一人一人に周知し、具体的な対策が行えるようにしていく。また入居者様の基本疾患や内服情報(効能等)についての理解も深めていく。実際の入居者様を事例とした勉強会を定期的に開催する。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。